

12/16 五種

## 内閣不支持 42.5%

### 時事世論調査

時事通信が9～12日に実施した12月の世論調査で、岸田内閣の支持率は前月比1・5㌽増の29・2%、不支持率は同1・0㌽減の42・5%でした。内閣支持率は11月調査の時既でほぼ横ばいとなつており、8月以来の下落に歟止めがかかつた形。ただ、不支持が支持を上回るのは4カ月連続

で、政権維持の「危険水域」とされる3割未満の状態も脱していません。

救済新法の評価を尋ねたところ、「規制をさらに厳しくすべきだ」が59・4%で最多。「妥当だ」が20・4%で続き、「規制は必要だが内容を緩和すべきだ」が4・0%、「規制は必要ない」が1・7%でした。「分からぬ」は14・4%。

調査は全国18歳以上の2000人を対象に個別面接方式で実施。有効回収率は

## 4カ月連続 支持を上回る

61・4%